

夢のあるまちづくりを市民の皆さまと

議会だより

声のかけ橋

第87号

令和6年12月1日発行
豊後大野市議会

特集 決算審査 2

6名の議員が市政を問う 11

キラリ★ひと言 24



三重中学校体育大会

ふるさと納税
前年よりさらに
3千万円減

一般会計決算

令和5年度

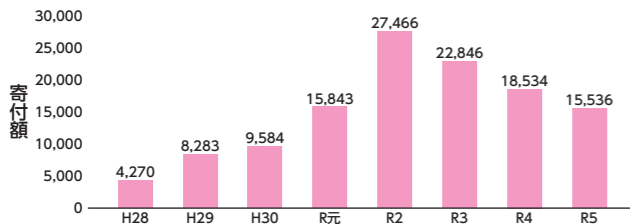
12億1,000万円の黒字だけど

収入 302億3,800万円

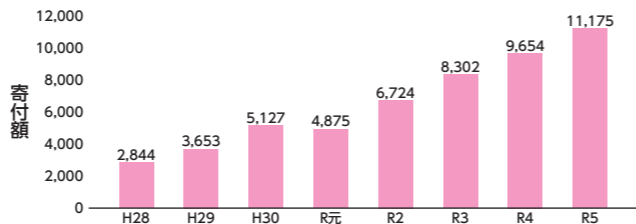
		10万円単位四捨五入	比率	前年比
①市税など	みなさまからの税金	35億3,700万円	11.7%	2.3%
	繰入金及び繰越金	31億9,900万円	10.6%	17.3%
	財産収入及び諸収入	3億7,600万円	1.3%	△12.6%
	使用料及び手数料	4億2,800万円	1.4%	△1.8%
	分担金及び負担金	3億 600万円	1.0%	6.3%
	寄附金	1億6,900万円	0.6%	△10.1%
	②地方交付金	国からの配分(税金)	105億7,200万円	35.0%
③国庫支出金	国からの補助金など	43億7,500万円	14.5%	△6.1%
④県支出金	県からの補助金など	28億3,800万円	9.4%	7.3%
⑤市債	借りたお金	30億5,100万円	10.1%	37.0%
⑥その他	地方消費税交付金など	13億8,600万円	4.5%	8.0%
収入合計		302億3,800万円	100%	4.1%

①：自主財源(豊後大野市自前のお金) 80億1,500万円 26.5% 0.6P↑
②～⑥：依存財源(国や県からのお金) 222億2,200万円 73.5% 0.6P↓

どうする「ふるさと納税」!!
豊後大野市ふるさと納税額の推移(万円)



全国の寄付総額初の1兆円超 過去最多
全国のふるさと納税額の推移(億円)



POINT!! 昨年に引き続き、ふるさと納税をピックアップ。総務常任委員会からも、担当職員の増員、返礼品の見直し、広告宣伝の方法等「抜本的見直しを」と提言した。しかしながら、前年より約3千万円も落ち込み3年連続の減少という決算となった。

全国の自治体に寄付されたふるさと納税の総額は、1兆1,175億円と初めて1兆円を超えた。4年連続で過去最高を更新しているなか、完全に自治体間競争に敗れたと言わざるを得ない。ただでさえ、自主財源は、26.5%と乏しく、R7年度以降は、給食費の完全無償化など夢のある方針も示されている。ただし、ふるさと納税の受入額がこのままでは、事業も思うように進まなくなる懸念すらある。本来は、もっと早く着手すべきところではあったが、委託している運営代行業者の見直しや返礼品出品者とは、返礼品の価格、内容量等の議論を疎くめでしていくべきと考える。

R6年度は、昨年より好調と伺っているが12月31日までが区切りのふるさと納税は今月が勝負の月である。執行部も議会も知恵を出し合い自主財源の確保に努めよう。

コロナ禍明けるも物価高騰、地方の景気は先行き不透明。

今年の決算審査は、9月24日～26日の3日間にわたり決算特別委員会が開催された。3年にわたったコロナ禍も令和5年5月に一応の収束を見せた令和5年度決算は、実質収支額は12億1,171万円で、この額から前年度の実質収支額を控除した単年度収支は4億6,993万円の赤字で、赤字は令和元年以来となった。

様々な施策で市民サービスを執り行ってきたが、物価高騰、労働力不足などの影響もあり、本市のような地方の住民が豊かさを実感できたかは疑問である。

3年ぶりに増加した歳入歳出を中心に、本市の「今の姿」と「課題」について徹底検証した。コロナ禍明けで特に注目した、歳出予算額に対する執行率は89.9%で前年度と比べると1.0ポイント上昇にとどまった。不用額は、5年ぶりに減少し、本年度は、17億3,523万円となった。これまで以上に、議会として、委員会として、議員として平日より予算の進捗状況、適切な予算管理のチェックをしなければならないと意識付けられた決算審査となった。

支出 284億4,100万円

		10万円単位四捨五入	比率	前年比
民生費	福祉などに使ったお金	89億1,200万円	31.3%	2.3%
総務費	全般的な管理費	37億4,000万円	13.1%	3.3%
教育費	学校教育や生涯学習・スポーツ振興など	36億7,600万円	12.9%	38.3%
公債費	借りているお金の返済	29億5,300万円	10.4%	△1.3%
土木費	土木工事など	15億3,700万円	5.4%	△26.6%
衛生費	市の衛生環境費用など	25億6,300万円	9.0%	△5.1%
農林水産業費	農林業の振興のために	20億1,800万円	7.1%	△3.3%
消防費	消防や防災のために	9億8,400万円	3.5%	△7.9%
商工費	商工業振興や観光振興	11億7,200万円	4.1%	79.0%
議会費	議会活動の経費	1億8,100万円	0.6%	2.2%
その他	災害復旧費など	7億 500万円	2.4%	138.5%
支出合計		284億4,100万円	100%	5.1%

基金残高合計(貯金) = 185億6,100万円

		前年比
POINT!!	前年度より3億300万円減	
一般会計基金残高	173億8,700万円	△2.1%
財政調整基金	58億3,500万円	6.1%
減債基金	20億 700万円	3.4%
特定目的基金	94億4,500万円	△1.7%
定額運用基金	1億 円	△85.1%
特別会計基金合計	11億7,400万円	3.1%

市債残高合計(借金) = 302億6,400万円

		前年比
POINT!!	前年度より6,800万円増	
一般会計市債残高	247億 600万円	7.0%
農業集落排水	5億1,800万円	△8.2%
浄化槽施設	2,600万円	△7.1%
上水道	28億2,300万円	△4.3%
病院事業	20億5,000万円	5.0%
公共下水道	1億4,100万円	△13.0%

公営企業会計 市民病院特別会計 決算

主な項目	R5年度	前年比
入院患者数	57,997人	+6,393人
外来患者数	72,583人	+3,571人
病床利用率	79.6%	+8.6P
医業利益	△58,254万円	+6,159万円
医業外収益	65,773万円	△78,544万円
経常利益	△11,620万円	△74,760万円
当年度純利益	△11,619万円	△76,595万円

市民病院の審査では、5類に下がったことにより入院患者数、外来患者数ともに増加していたが、コロナ禍以前の数までには回復していない。本業の医業収益は、5億8千万円の営業損失となっているが、前年に比べると損失額は6千万円ほど減少している。

国県から交付される新型コロナウイルス感染症患者対応に係る補助金等(空床補償など)の減少により、医業外収益が7億8千万円減少したこともあり、1億1,619万円の当年度純損失及び当年度未処理欠損金を計上することとなった。経営強化プランに基づき、経営の安定化に取り組んでいくかチェックをしていく必要が感じられた。

令和5年度の一般会計、特別会計の決算を審査する決算特別委員会が、9月24日から26日までの3日間開催されました。

一般会計並びに特別会計については、慎重審議の結果、すべて可決となりました。ここでは、委員から出された質疑を要約し、報告いたします。

徹底審査！ 決算特別委員会

全会一致で令和5年度決算を認定

市民病院に産婦人科の設置を

問 産科設置の要望論が出て久しいが、対応は

答 働き方改革の中、現状では、医師5名に助産師も同数以上必要。地域での分娩数やその経験値、収益等を勘案すると困難。

コロナ禍後の病院経営 病床稼働率の目標は

問 R5年5月より5類引き下げによる病床利用率と今後の稼働率目標は

答 R5年の病床利用率は79・6%。稼働率目標は85%以上を目標。

緒方町の浄化槽 個人移譲の進捗状況は

問 浄化槽保守管理委託料が4百万円減額の要因は

答 662基中、残り187基と減少したため。

R5年度末の移譲完了を目標としていたが、今後移譲を進める中で、公営企業会計化も検討。

災害発生時の情報伝達と情報共有体制整備は

問 市内には携帯の不感地域も存在し、災害情報伝達体制に不備はないか

答 避難所等について携帯の電波が入らない地域がある事は承知しています。その対策として災害時には情報推進課と連携し、Wi-Fiを無料使用できるファイブ0ジャパンを開放したり、自主防災組織に対して避難所Wi-Fi整備補助金を支給。

新たな自主防災組織の結成状況について

問 R5年度の新たな組織の結成状況と現在の組織数とその率は

答 新たに5つの組織が

結成されました。昨年度226行政区のうち184行政区で結成済で組織率は81・42%です。

自治委員の報酬とその身分の取り扱い

問 報酬の算定基準と身分上の位置づけは

答 計算方法は、均等割が5千5百円、戸数割が120円で4月1日現在の届け出戸数に乗じて、年間4回に分けて支払い。身分については、R2年度4月1日施行の会計年度任用職員に関する地方公務員法の改正で本市では一般の委員（私人）の扱いです。

ふるさと納税の減額理由について

問 予算のわりには決算が少なかった理由は

答 ふるさと納税による寄付金については、その

寄付金に対する割合で経費の支出（寄付受入額の50%）を実施している関係上、寄付金が減少すれば、経費も減少。加えて人気返礼品登録数が少ないことも一因。

鳥獣被害防止対策の取り組みについて

問 新規防止対策事業の評価は

答 R4年度からR5年度に向けて新規事業としてアライグマ電気柵ネットの強化分を追加。ネット柵も今現在、既存の柵に強化するための事業を増やしており、防護ネットの支柱等についても同様の実施。

サウナのまち誘客キャンペーンについて

問 飲食店割引クーポン券500円4千枚について

答 クーポンについては9ヶ所のサウナ施設利用客に発行。R5年度実績としては、455枚。想定からは、かなり低いと分析。

利用状況については市内15ヶ所の飲食店で利用。要望 サウナのまちとして広く市民満足度を持てる事業展開をして欲しい。



▲サイクリング動画の一場面

病後児保育事業の利用実績は

問 市民病院内の保育事業の実績と今後の方針は

答 452万円の実績で利用者数は延べ38人。新園舎完成後は移転。

男性対象の風しん予防接種の概要について

問 予防接種率の低い世代（S37年4月2日生～S54年4月1日生）への対応について、対象者総数とその実施内容は

答 勧奨対象者は千九百人、実績としては抗体検査数24件中、接種実施は14件。受診率は低位推移。

問 風しん抗体を有する男性は妊婦女性にうつす可能性があり、責任重大。予防接種についてアピールする必要性はないのか

答 本年度を最終年度として対象者にクーポン券



▲豊後大野市教育支援センター「かじか」

教育支援センター「かじか」の運営状況は

問 通室生が22名ということだが、詳細は

答 昨年度の不登校生は全部で76名。内、通室生が22名、在宅者数は54名。訪問回数106回の内、学校訪問が18回、ケース会議が30回、家庭訪問（アウトリーチ）が58回。実人数は、アウトリーチ58回の内、38回は「かじか」にて7名。20回は8名に家庭訪問。

中学校部活動の地域移行の環境整備状況は

問 R5年度より中学校の部活動の地域移行に取り組んでいるが、その進捗状況は

答 部活動の地域移行については、朝地フレンドクラブを中心に部活動の指導者（講師）やクラブの助言をいただき、朝地中学校ではR3年からスタートし、外部コーチも入り、合同チームによるクラブ化も進んでいきます。現在、これ以外にも野球クラブチームの豊後大野ネクサスも中体連参加が認められ、サッカーや柔道もクラブ化。

ソフトボールについても同様の動きが見受けられ、スポーツ機会の保障という観点から剣道やフットテニスの拠点部活動にも取り組み、クラブ化をめざします。

後藤絹さん人形の今後の展示予定は

問 俣楽の郷から移転、修理、収蔵された絹さん人形の今後の展示予定は

答 絹さん人形については資料館に移転を終え、台帳整理も終了して分類も行います。作品展示の解説もある程度可能となっており、順次展示を実施していく予定です。しかし、R4年に補修を行っていますが、応急的なものであり、今後劣化の心配があります。長く保存を図るためにも少しずつ入れ替えをしなから展示が最適と考え



▲絹さん人形「田植えで草原で昼食」

支援対策児童見守り強化事業について

問 この事業の目的と実態について伺う

答 支援ニーズの高い子どもを見守り、必要な支援に繋げることができ体制の強化を推進。主として子どもの家庭を訪問し、食事の提供等を通じて見守りを強化。週2回、30世帯に弁当を配達。

消防施設 防火水槽の有蓋化の進捗状況は

問 防火水槽等の総数と有蓋化の年間計画について伺う

答 消防水利については、現在、市内防火水槽862基、消火栓756基。有蓋化については毎年3基を、新設については2基を計画。その候補地の選定については、消防委員、自治会委員、消防本部で現地を確認の上、決定。

ポラホリ活動の成果について

問 成果はでているのか

答 昨年度の申請件数は、8団体で10件の行事に26名が参加。具体的には、地域の清掃活動が4件。祭りの準備など、伝統文化の継承に関するものが6件。各活動の参加者減少対策として好評。

決算委員会の全審査内容は、豊後大野市議会のホームページ内、「議会中継」のページより9月24日（火）から26日（木）決算特別委員会でご覧いただけます。



*「ポラホリ」は「おのの」豊後大野市で田舎暮らしを体感したい市外在住者と地元住民を繋ぐ関係人口マッチングサイト「ポラホリア」のポラとホリデーのホリを組み合わせた造語です。

令和6年度一般会計補正予算(第3号・4号・5号)

5億3,774万8千円 **追加** 《一般会計予算総額》 307億5,866万3千円

9月13日議決 第3号補正予算の一部を紹介

企業誘致にかかる水源調査実施

★企業誘致にかかるボーリング調査
水源調査委託料
7,877万1千円

市道の支障木伐採補助金 追加

★市道の支障木の伐採及び除去作業経費補助
(1自治会上限20万円/年)
300万円

R7年3月まで 小中学校の給食費負担支援!

★小学校 月額4,300円(1,277名)
★中学校 月額4,600円(727名)
5,301万2千円

放課後児童健全育成事業 委託料増額

★国の基準に変更があり
12クラブの委託料増額
2,872万6千円

来年度に向けて 市制施行20周年の準備予算化

★来年4月の市長、市議会議員選挙後に
記念式典等を実施予定
市制施行20周年記念実施公演業務委託料他
248万1千円
(令和7年度までの債務負担は992万4千円、合計1,240万5千円)



▲公演予定の「浅草オペラ」

整備中の観光交流センター(仮称)の 環境整備等

★JR三重町駅舎の観光交流センター(仮称)内の壁面観光パネル作成
観光プロモーション動画等の作成を委託
229万6千円
★観光パンフレット制作業務委託料
(豊後大野市が舞台の短編映画活用)
360万8千円



▲観光パネルイメージ

第3回定例会解説

第3回定例会は、9月2日～9月30日に次について審議されました。

議会は通常年に4回開催され、9月議会は今年になって3回目の議会なので第3回定例会といえます。条例改正や補正予算の審議(詳細P8)に加え昨年度決算認定(詳細P4～5)もあり、閉会日に、これまで取り組んできた人口減少対策特別委員会の政策提言(詳細P16～17)もしました。常任委員会を実施した事務事業評価については、次号(第88号2月1日発行)で報告します。

案件(報告含む) 38件

- ・報告 2件
- ・認定 10件
- ・条例一部改正 7件
- ・条例制定 2件
- ・規約変更 1件
- ・市道路線 廃止 1件
- ・市道路線 認定 1件
- ・財産の取得 3件
- ・補正予算 6件

第3回定例会

- ・指定管理者の指定 1件
- ・人権擁護委員候補者推薦 3件
坂井 洋子さん(清川)
河村るり子さん(犬飼)
瀧本 峰翠さん(朝地)
- ・教育委員会 報告 1件



開会日に上程(議事日程に組み入れて本会議の議案として取り扱う)された案件は34件でした。

9月13日に、台風10号災害関連の一般会計補正予算第4号が上程され、補正予算第3号とともに、議決し、早期予算執行されました。

閉会日に、財産の取得2件と、台風10号災害関連の補正予算第5号が上程され全ての議案が可決されました。

今後需要が高まることが予想される教育や子育てに関する基金の強化・拡充のため

特定目的基金が見直され 新しい基金2つ創設を承認しました。

「豊後大野市教育未来ゆめ基金条例」制定

豊後大野市のこどもが安全で健やかに育ち、未来に夢と希望を持つことができる教育、文化及びスポーツ振興を図るために新しい基金を設置する。

青少年国際交流育英基金 《目的》国際社会に生きる人としての資質を養い、心豊かなたくましい青少年の育成に資する。	教育文化基金 《目的》教育文化の振興及び人材の育成を図る。	奨学金返還支援基金 《目的》奨学金の返還を支援することにより本市への若者の移住・定住及び地元就業の促進を図る。
---	---	---

上記の基金の用途に加え「給食費の無償化」や「ICT環境の整備」、「就学援助費」「スクールバス運行管理事業」「教科書改訂にともなう教科書等購入」などの財源の一部にも活用。

教育未来ゆめ基金

「豊後大野市きらきら子育てゆめ基金条例」制定

豊後大野市の次代を担うこどもを安心して生み育てることのできる環境づくりを推進する。

子ども医療費助成基金	《目的》子ども医療費助成事業の円滑な運営を図る。
-------------------	--------------------------

これまでの「子ども医療費助成基金」にかかる費用に加え、「保育料の無償化」や「保育所障がい児受入れ促進支援」、「きらきら子育て応援金」、「認定こども園等入所予約児童対策事業」、「子ども食堂運営支援」など、市独自の事業分の財源の一部にも活用。

きらきら子育てゆめ基金

9月13日に、決算以外の議案についての質疑がありました。

一般会計補正予算第3号 議案質疑一部を紹介

市制施行20周年 記念事業

問 何を予定しているのか
答 記念式典、記念公演をエイトピアで予定。

スケジュールは

答 来年4月の選挙終了後の早い時期に予定。
意見 市民全員が20周年を享受できるような内容やPRを期待。

放課後児童クラブ 運営委託料増額

問 国の補助基準の改定の内容は
答 常勤支援員2名体制の補助創設、開所日数の加算、障害児受入れ、長時間開所などに加算。

問 12クラブ全てが増額であるのか
答 全クラブが増額する。

旧千歳小学校の 跡地活用

問 同時期に小中一貫校となった旧清川小の跡地活用は、なぜ今回、議案が出ていないのか
答 時期をずらして実施する。

旧千歳小跡地活用 プロボールズのスケジュー

答 年度内に実施。

観光誘客促進事業 観光交流センター(仮称) 観光パネル等の作成

問 観光パネルの仕様書の詳細指定はあるか
答 幅、高さ、地域のイメージにあったデザインなど。

意見 三重町の「真名野長者伝説」についてPR不足であるので、関連の掲示等希望する。

支障木伐採補助金

問 令和3年は、75件、令和4年77件、令和5年92件の実績である、今回の補正で95件の予算となるが、当初予算でもっと計上すべきでは
答 予算要望をしていく。

企業誘致にかかる水源 調査委託料について

問 今回のボーリング調査したものを進出企業がそのまま使うのか
答 候補地2ヶ所のボーリング調査を実施するのみ。

議案質疑の映像は、豊後大野市議会のホームページ内、「議会中継」のページよりご覧いただけます。



cocomio

債務負担行為に 複数意見

補正予算で提案のあったR6年からR8年限度額6千万円の「関係人口交流拠点施設指定管理委託料」について

意見の一部

意見 2年間事業実施が延長されることだが、国の補助金が減額されたのであれば、委託料についても減額して、補助金内で出来る業務を委託することでもいいのではないかと。
意見 空き店舗に明かりがとれるような事業成果が見えるようであると市民が「cocomio」の成果を共有できるのでは。
意見 プロボールの上限額は3000万円未満集めるのか。額は検討の余地があるのでは。

最終日に追認

2千万円以上の財産の買入れは議会の議決が必要

「財産の取得 について」

(経緯)
9月13日に大分県教育委員会から照会を受け、過去の契約状況を確認した結果、2件が、議会の議決を経ないことが判明
R2年4月
2226万6千円
R6年3月
3074万4千円
(事態発生の原因)
教師用指導書が財産であるとの認識が不足していた。
(再発防止策)
関係法令、条例、契約規則等の契約に関する諸規定を改めて確認し「消耗品でも財産である」と認識を改め、適正な契約事務処理手順の周知徹底を図る。

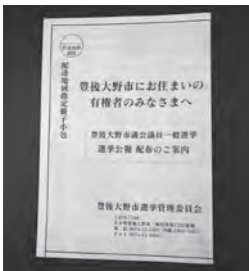
減債基金を見直し健全化を図る。

総務常任委員会

■豊後大野市減債基金条例の一部改正について
計画的に償還財源を確保し、健全な財政運営を図るため、各会計年度に生じた剰余金を基金に編入できるように、積立金を整備するものです。現在は実質収支の2分の1以上を財政調整基金に積み立てているが、これを減債基金にも積み立てられるよう改正します。

問 剰余金とはどのようなところから発生し、どの程度の金額が出ているのか
答 工事の入札残、執行できなかったものが主で、額は年度によって変わりますが、今回は12億円ほどになります。

付託案件の審査結果
議案2件を付託され、審査の結果、それぞれ可決すべきものとしました。



▲選挙公報

問 選挙管理委員会の中で、選挙公報自体を廃止するということ意見は出なかったのか
答 意見はあったが、新たに選挙公報を始める自治体もあり、本市が廃止するのは時期尚早ではないかとの意見がありました。

大原のスポーツ施設は 一体管理へ。

厚生文教常任委員会

■財産の取得について
豊後大野市立小学校及び中学校に配備している教育行政用パソコンを更新したい。

問 教員用のパソコンということだが、児童生徒が持っているタブレットは更新しないのか
答 更新の時期が来たら提案する。

公の施設の指定管理者の指定について

豊後大野市大原総合体育館の指定管理者として豊後大野市スポーツ振興協会を指定したい。現在、スポーツ施設が集約されていく、指定管理者が別々になっているところを、利用者の利便性の向上を図るため、令和8年度からの総合スポーツ施設の一体管理に向けて準備を進めている。



▲フレッシュランド恵藤建設

付託案件の審査結果
議案9件を付託され、審査の結果、それぞれ可決すべきものとしました。

水道事業の健全な経営を確保する。

産業建設常任委員会

■水道事業給水条例の一部改正について
これまでの用途別料金制から口径別料金制に変更し、平均で約14%の料金改正を行い健全な経営を確保するため、議会の議決をお願いするものがあります。
問 料金改正でどの程度の利益が出るのか
答 改正後の増収見込みは約5千万円程度を見込んでいます。

特別職の職員で非常勤の方の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について

猟友会のご協力をいただき鳥獣被害対策実施隊を設置する事にしました。各町から2名ずつ出していた14名の方に事故等があった時に補償するために特別公務員として位置づけ、今回半年間の予算で一人3千円の14名で4万2千円としています。



▲猟友会のハンター (イメージ)

付託案件の審査結果
議案6件を付託され、審査の結果、それぞれ可決すべきものとしました。

9月も白熱! 一般質問 という名の 政策提案

6名の議員が登場

川野市長に、ズバッと質問ビシッと提言

9月9日、10日に行われた一般質問には6名の議員が登場し、ブランド認証制度、暑さ対策、施設整備、財政状況、子どもの予防接種など24項目にわたり、執行部と活発な論戦を展開しました。議会だよりでは、紙面の都合上、質問と答弁を要約して掲載しております。また、議員の写真下に掲載しているQRコードをスマートフォンで読み取ることで、一般質問の録画中継がご覧いただけます。

●佐藤 昭生 (12ページ)

- 豊後大野市ブランド認証制度について
- 広域連携の促進について
- 高齢者の活躍推進について

●吉藤 里美 (12ページ)

- 猛暑による影響と対策について
- 学校体育施設の暑さ対策について
- 本市における女性活躍・男女共同参画の推進について

●後藤 雅克 (12ページ)

- 施設整備について
- 学校給食費の無償化について
- 早期退職希望者について
- 文化・芸術系の大会等出場に対する支援等について
- 小中学校の体育館等、避難所に指定されている施設のエアコン整備について

●春野 慶司 (14ページ)

- 火葬場の残骨灰の売渡しにかかる一般競争入札の導入について
- 農業経営基盤強化促進法について
- 食料・農業・農村基本法について
- 小中学校教員版スクールカウンセラーの設置について

●川野 辰徳 (14ページ)

- 豊後大野市図書館について
- 過疎化対策について
- cocomiolについて
- 市職員の定着率について
- ネパール表敬訪問の成果について
- 財政状況について

●高野 辰代 (14ページ)

- 子どもの予防接種について
- 人と動物が安心して過ごせる地域づくりについて
- ごみステーションにおける問題について

※一般質問＝議員個人が市の行財政全般にわたり、市長をはじめとする執行機関に対して行う質問。一般質問は各定例会で行われ、本市議会の場合、質問時間は答弁も含め1人60分以内の一問一答方式で行っています。

各議員の議案に対する賛否の状況(令和6年第3回定例会)

※○＝賛成 ×＝反対 退＝退席 欠＝欠席 除＝除斥 田嶋栄一議員は議長職のため表決権はありません。

会派名	議員名	議決年月日	議決結果	新国会										れいめい会	緑政会	政友会	創生会	無党派		
				穴見 眞児	吉藤 里美	嶺 英治	後藤 雅克	高野 辰代	工藤 秀典	原田 健蔵	春野 慶司	佐藤 昭生	首藤 正光	川野 優治	沓掛 義範	小野 順一	佐藤 辰巳	赤峰 映洋	衛藤 竜哉	川野 辰徳
人事案件																				
人権擁護委員候補者の推薦について(3件)		9月2日	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条例の一部改正等																				
豊後大野市減債基金条例の一部改正について		9月30日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市国民健康保険条例の一部改正について		9月30日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について		9月30日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市きらきら子育てゆめ基金条例の制定について		9月30日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について		9月30日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市感染症金融対策基金条例の一部改正について		9月30日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市水道事業給水条例の一部改正について		9月30日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市教育未来ゆめ基金条例の制定について		9月30日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市選挙公報の発行に関する条例の一部改正について		9月30日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
一般																				
大分県後期高齢者医療広域連合規約の変更について		9月30日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市道路線の廃止について		9月30日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市道路線の認定について		9月30日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
財産の取得について		9月30日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公の施設の指定管理者の指定について		9月30日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
財産の取得について		9月30日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
財産の取得について		9月30日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
補正予算																				
令和6年度豊後大野市一般会計補正予算(第3号)		9月13日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
令和6年度豊後大野市介護保険特別会計補正予算(第1号)		9月30日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度豊後大野市浄化槽施設特別会計補正予算(第1号)		9月30日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度豊後大野市電気事業特別会計補正予算(第1号)		9月30日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度豊後大野市一般会計補正予算(第4号)		9月13日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度豊後大野市一般会計補正予算(第5号)		9月30日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
決算認定																				
令和5年度豊後大野市一般会計歳入歳出決算認定について		9月30日	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度豊後大野市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について		9月30日	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度豊後大野市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について		9月30日	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度豊後大野市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について		9月30日	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度豊後大野市農業集落排水特別会計歳入歳出決算認定について		9月30日	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度豊後大野市浄化槽施設特別会計歳入歳出決算認定について		9月30日	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度豊後大野市電気事業特別会計歳入歳出決算認定について		9月30日	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度豊後大野市上水道特別会計歳入歳出決算認定について		9月30日	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度豊後大野市公共下水道特別会計歳入歳出決算認定について		9月30日	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度豊後大野市病院事業特別会計歳入歳出決算認定について		9月30日	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願・意見書																				
ゆたかな学びの実現・教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2025年度政府予算に係る意見書採択の要請について		9月30日	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ゆたかな学びの実現・教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2025年度政府予算に係る意見書		9月30日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○



さとう あきお
質問者/佐藤 昭生 議員
(れいめい会)



議員の一般質問の様子が
ご覧いただけます

問

豊後大野市ブランド認証制度について

答

魅力向上や地域産業の振興に努める

問 消費拡大や販路拡大を図る具体的な取組について。

商工観光課長

本年度の計画では、大分市や福岡市など九州はもとより、大阪市や東京都内において、特設展示による販路拡大を行っている。年間を通じて県内外のバイヤーに認証品をアピールする機会を作り、積極的に魅力発信を行っている。

広域連携の促進について

問 大分都市広域圏の取組で、県央空港を2千坪級の「大分第2空港」として拡張整備する可能性を模索できないか。

まちづくり推進課長

県の担当課では、この飛行場を「大分第2空

港」として活用することについては、旅客の需要を見込めないことから、構想はない。

問 今後予想される南海トラフ地震発生時のリスク管理等が考えられる。また、空港利用の見込み対象人口は、大分都市広域圏の別府市・日出町を除いて約60万人、それに佐伯市を加えて66万5千人となる。県内人口の61%がカバーできる。本市の考えを伺う。

副市長

県の管理空港であるので、県と情報交換をしながら、市として支援できることはしていく。



▲県央空港 (大野町田代)

*大分都市広域圏…地域の持続的な発展やサービス向上を目指すため、大分市を中心として、大分市、別府市、臼杵市、津久見市、竹田市、豊後大野市、由布市、日出町の7市1町で形成された圏域。

*バイヤー…商品の買い付けや仕入れ、管理を行う職種



よしふじ さとみ
質問者/吉藤 里美 議員
(新政会)



議員の一般質問の様子が
ご覧いただけます

問

学校体育館に冷房設置を

答

設置は考えていない



▲百枝小学校体育館

問 近年の猛暑では、夏場の屋外や体育館での授業は厳しいと思うが、体育館に冷房設置の考えを伺う。

学校教育課長

児童生徒の減少や財政負担、学校としての施設の運用等の観点から、設置は考えていない。

生活困窮世帯等に対するエアコン設置費助成制度の創設を

問 近年の猛暑はエアコンなしではしのげない。熱中症で救急搬送された方については、高齢者が多い状況である。全国では高齢者のみの世帯にエアコン設置に対する助成を行っている自治体もある。本市において、生活困窮世帯、高齢者のみの世帯などを対象にエアコン設置に係る助成制度の創設は考えられないか伺う。

社会福祉課長

現在のところ計画はない。他の自治体の動向を注視しながら、調査研究をしていく。

本市防災会議の女性委員の増加を

問 防災の現場における女性の参画拡大の状況は。

総務企画統括理事

本市の防災会議における女性委員の比率は、直近の防災会議において18名中1名である。市長の裁量で任命できる委員については、多くの女性に声をかけ、委員になってもらう。
※国の目標は30%である。

*生活困窮世帯…経済的な理由により、日常生活を維持することが困難な状態にある世帯。



ごとう まさかつ
質問者/後藤 雅克 議員
(新政会)



議員の一般質問の様子が
ご覧いただけます

問

学校給食費の無償化について

答

基金で小中学校の給食費無償化を行う

問 昨年も同様の質問を行ったが、令和7年度の予算編成前のこの時期に再度質問を行う。給食費無償化について、昨年の執行部の回答は「国の具体的な方策を注視し、学校給食の費用負担の在り方について引き続き検討していく。」との回答をいただいた。また、私が「目的基金の財源構成を組み合わせ、保護者が負担している1億1千万円捻出できないか。」との質疑について、財政課長は「基金を廃止し再構成するといった方法もある。全体的な状況を見ながら、可能かどうか検討すべき課題だと思っている。」との回答もいただいていた。

改めて、令和7年度より恒常的に学校給食費無償化に踏み切るべきと考えるが本市の考えを伺う。

*財源構成…地方公共団体や政府がその予算を賄うために使用する財源の種類や割合を示すもの。

学校教育課長

本市としても、無償となるように国において財源を確保するのか動向を注視するとともに、子育て支援や貧困対策、少子化対策並びに移住定住のため、市の財政面を踏まえたうえで検討している。令和7年度以降は、今議会に提案している「教育未来ゆめ基金」を小中学校の給食費無償化等の財源に充て、子育て支援や貧困対策を強化していく。



▲給食の様子 (三重第一小学校)



はるの けいし 春野 慶司 議員 (れいめい会)



議員の一般質問の様子がご覧いただけます

問

火葬場の残骨灰の売渡しにかかるとして一般競争入札の導入について

答

本市にとってより最善な方法を選択できるよう努める

アンケート調査結果についての確認だが「無回答」及び「どちらでもない」を除いて「賛成」が63.4%、「反対」が9.6%であった。この63.4%と9.6%を足した数値を分母として「賛成」及び「反対」を計算すると「賛成」が86.8%、「反対」が13.2%になる。

環境衛生課長

今後は、臼杵市野津町が実施したアンケート調査の結果を待って結論を出したいと考えている。

農業経営基盤強化促進法について

一人・農地プランから地域計画へのスローガンで令和7年3月末までに策定することが義務付けられている地域計画の策定状況はどうなっているのか。

*農業経営基盤強化促進法…農業者が経営基盤を強化し、持続可能な農業を実現するための支援を行うことを目的とし、農業経営の安定化と発展を図るために制定された法律。

問

豊後大野市図書館について

答

今後も市民の学ぶ機会の確保に努める

前回の一般質問の後、社会教育課の粋な計らいにより、今年の12月27日と来年1月5日を休館日から開館日にしていただき感謝申し上げます。提言して、こうやって実行していただくと大変嬉しい。

地方公務員法第30条には「すべて職員は、全体の奉仕者として公共の利益のために勤務し、且つ、職務の遂行に当たっては、全力を挙げてこれに専念しなければならない。」とある。開館日も県内から下から2番目、1人あたりの年間貸出し数4.6冊、竹田市は5.5冊で約1冊の開きがある。開館日の改善を急務と考えている。莫大な予算を投入している図書館である。市民の皆さんがこの財産を共有できるようにお願いしたい。図書館の事務事業評価がA(現状のまま継続)との資料をもらった。どのような基準で判断しているか伺う。



かわの たつり 川野 辰徳 議員 (無会派)



議員の一般質問の様子がご覧いただけます

社会教育課長

事務事業評価については担当係長がまず評価し、その後管理職の評価、教育委員会局では外部アドバイザーと教育委員会の承認を得て議会上で報告するとなっている。Aの評価というのは、これまでの事業を継続して取り組んでもらうという評価である。見直すべきところもあるが、引き続きやってみよう。

問

ごみステーションにおける問題について

答

引き続き正しい分別を

ごみ袋には、地区名と氏名をできるだけ記載するように注意書きがあるが、個人情報保護の観点でなくすることはできないか。

環境衛生課長

間違った出し方をされた方への指導を図っている地区もある。

正しく分別されていないごみは、概ね全体の何%か。

環境衛生課長

可燃物・プラスチック類は概ね1%未満、不燃物は概ね5%未満程度。

環境衛生課長

現場の声はどうか。

環境衛生課長

記名の有無については、ごみ収集時での差異は特にない。

人と動物が安心して過ごせる地域づくりについて

おおいたさくら猫プロジェクトに取り組んでいる市内の団体数は。

環境衛生課長

25団体が登録。

環境衛生課長

市独自の補助が望まれるが、他市の状況は。

環境衛生課長

6市1町の7自治体を取り組んでいる。

環境衛生課長

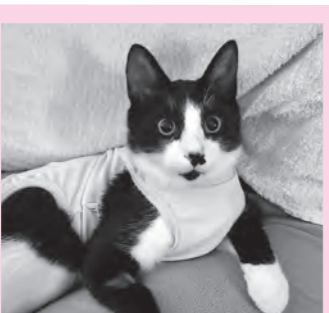
本市の地域猫活動団体同士で繋がることはできないか。

環境衛生課長

これ以上猫を増やさないことを目的にしているので繋げる取り組みはない。

環境衛生課長

野良猫の個体数減少につながる取組なのか等調査・研究したい。



三重町小坂の保護猫(殿ちゃん)

*おおいたさくら猫プロジェクト…猫による環境問題の解決と猫の致死処分を減らすため、飼主のいない猫への不妊去勢手術を行い、その後、管理又は放猫すること。

地域計画

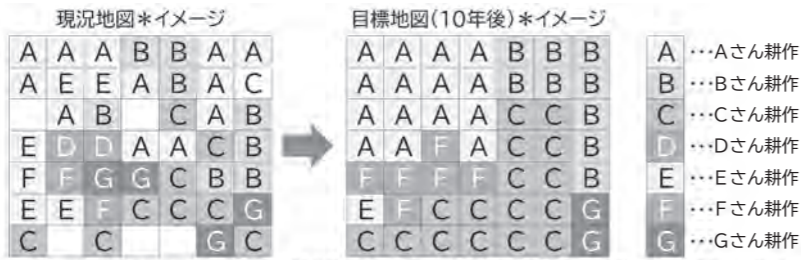
「地域計画」は、10年後を見据えた地域の農業・農地利用の未来設計図であり、農業従事者の高齢化や担い手不足が心配される中、誰がどのように農地を維持していくかを農業者、関係者などと話し合い(協議)、10年後の地域農業の在り方など目標地図を定めた計画です。

10年後の地域農業の在り方など

地域における将来の農業の在り方、農用地の効率的かつ総合的な利用を図るために必要な事項(現在の人・農地プラン)、農業上の利用が行われる農用地等の区域

目標地図

地域で守りたい農地1筆ごとに10年後の予定耕作者を記入した地図



・10年後の耕作者が見える化 ・飛び地を解消して耕作者の作業率アップ ・品目別の団地化

農業振興課長

この地域計画については各種補助事業等を実施する際の要件となることから、本市では、来年度から市内全域で多様な担い手や地域が補助事業等を活用できるように1つの計画で策定する予定で進めている。現在、計画の策定に向けて認定農業者や集落営農法人、中山間地域集落協定、自治委員などとの協議の場を設けて、幅広く意見を伺っているところである。

*事務事業評価とは

「成果」を意識した計画立案を行うことや、「活動」した結果から生まれた「成果」について、担当職員や所属長等が「確認・共有化」を図るために、担当係長、所属長が事業を評価すること。

○評価後の方向性の区分

- A…現状のまま継続(現状のまま成果が期待できる)
B…見直しの上で継続(いくつかの改善により、成果が期待できる)
C…終了(達成した事業やその年度で終了する事業)
D…休止(事情により、休止をやむを得ないもの)
E…廃止(成果が期待できないもの)

*外部アドバイザー…自治体や企業などに対して助言や支援を行う役割を担っている、特定の分野において専門的な知識や経験を持つ外部の専門家。

人口減少に歯止めを!!

議員一丸となり、市長へ政策提言。

「人口減少対策特別委員会」は、本市の現状を鑑み、本市が将来にわたる活力を維持し、成長し続けられるよう、令和6年2月に特別委員会を設置した。

各常任委員会を分科会とし、細部の調査研究、先進事例の視察、担当課へのヒアリング、また、各種アンケートの結果などから、課題の分析や現状把握を行った。人口減少対策は、事業を単発で行うのではなく、各事業同時進行、連動することにより、実効性のあるものになると考える。

以上のことを踏まえ、人口減少対策に関する政策を提言する。

市長をはじめ、執行部は本提言が議会の総意として取りまとめられたものであることを真摯に受け止め、今後の具体的な施策を推進されるよう強く望むものである。

3 市有地の宅地開発及び分譲について

■ 現状と課題

熊本から中九州横断道路が東西に走っている本市は、企業を誘致できる可能性がある。また、大分市への通勤のしやすさを考えると多くの移住定住者を呼び込める潜在力も有している。旧大野高校跡地を宅地分譲し、大野町の定住、子どもの増加に大きく寄与した。子育て世帯の約8割が持ち家を希望しているというアンケート結果があり、大分市までの通勤時間の短さという優位性を活かし、宅地を整備すれば、人口流出を抑え、さらには移住定住者の増加も期待できる。

以上のことを踏まえ、下記のとおり提言を行う。

■ 提 言

- (1) 千歳町旧千歳小学校跡地及び千歳幼稚園の敷地に係る宅地開発と分譲。
- (2) 大野町旧大野高校跡地の残地に係る宅地開発と分譲。
- (3) 住宅取得者に対する補助金及びJR通勤者に対する補助金の創設。



▲旧千歳小学校跡地区割イメージ

4 インキュベーションファーム事業について

■ 現状と課題

本市のインキュベーションファーム事業は県内の他の自治体に先駆けて実施され、毎年3組を上限に募集し、現在13期生が受講している。他の自治体でも同様の取組が実施されているが、農業を志す人から本市のインキュベーションファーム事業が選ばれ、就農人口増加につなげるためには事業の充実が必要と考える。以上のことを踏まえ、下記のとおり提言を行う。



■ 提 言

- (1) インキュベーションファーム事業の充実。
- (2) 戦略品目の中の他の作物を活用したインキュベーションファーム事業の実施。



市長に
政策提言書
を提出

4つの政策提言を10月3日(木)に川野市長に提出

1 子育て支援について

■ 現状と課題

子育て支援課が実施したアンケートに、子育て支援の充実を望む声が多く寄せられていた。希望するだれもが、経済的な負担等を理由に出産を諦めることがないよう安心して、妊娠・出産、子育てができ、また、生まれてきた全ての子どもが健やかに成長していけるように環境を整備する必要がある。そのような理由から、市が取り組む子育て支援が人口減少対策の一助になることを期待している。

以上のことを踏まえ、下記のとおり提言を行う。

■ 提 言

- (1) 豊後大野市民病院に産科を設置すること。
- (2) 全ての新生児に対して、市内の店舗限定で利用できるおむつ券を交付すること。
- (3) 子育て支援のための、市内の店舗限定で利用できるクーポン券を交付すること。
- (4) 病児・病後児保育事業の充実と利用手続の簡素化を図ること。



2 これからの教育について

■ 現状と課題

現在、各町に小学校と中学校を設置しているが、児童生徒数の減少により、適切な集団規模での教育が難しくなる懸念がある。今まで以上に教育と社会の繋がりを意識し、社会で活躍するための力を育成する必要があるという結論に至った。また、子育てと教育は切り離せないものであり、給食費無償化を導入することで、子育て世帯の負担軽減、より子育てしやすい環境により、少子化対策につながると期待される。

以上のことを踏まえ、下記のとおり提言を行う。

■ 提 言

- (1) 給食費の無償化に取り組むこと。
- (2) 様々な変化と積極的に向き合い、多様性や協調性、向上心、他者と協働して課題を解決していく力を身につけ、地域と連携し、地域特性を活かした教育の推進を強化すること。
- (3) 小、中、高の連携を一層深め、地元の子どものための大分県立三重総合高等学校への進学を促すための施策を講ずること。



▲三重総合高校生物環境科と三重第一小5年生 稲刈り交流事業

ゆたかな学びの実現と教職員定数の改善 及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る 意見書

【請願者】 大分県教職員組合 大野支部
豊後大野市PTA連合会
【紹介議員】 工藤 秀典 全会一致
【請願趣旨(一部)】

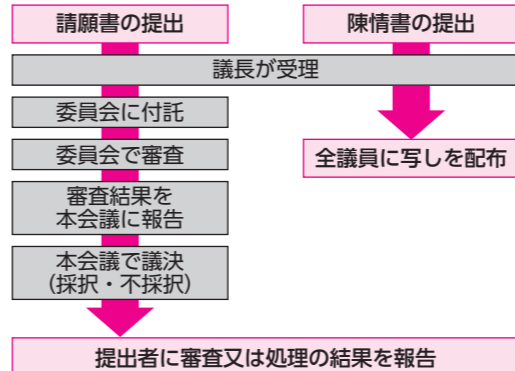
1. 教育環境改善のために、すべての職種において計画的な教職員定数の改善をすること。とりわけ中学校、高等学校での35人学級を早急に実施すること
2. 教育の機会均等と水準の維持向上を図るため、義務教育費の負担割合を、2分の1に還元すること
3. さらに若年人口減少を推進することにも、複式学級を解消すること

可決しましたので国の関係機関へ意見書を送付しました。

採択

請願・陳情の流れについて

市政について市民の皆さんが直接市議会に要望できる制度として「請願」・「陳情」があります。今回は、請願・陳情の流れをご紹介します。



なお、請願には1人以上の紹介議員が必要です。*詳しくは、議会事務局へ ☎0974-22-1026

町独自の支援で、離農者ゼロ。

産業建設常任委員会行政視察 7/11~12

佐 賀県白石町は、平成27年に白石農業塾、平成31年度からいちごトレーニングファームを開始し、現在までに塾生が10名、トレーニングファーム生が9名研修し、離農者はゼロだそうです。研修中の支援は本市とほぼ同じですが、営農車の貸与と車両保険への加入、月40リットル分の燃料費の支給もあり、研修終了後は、町が保有する営農団地に住めるようです。収入については総収入が630万円、所得が380万円、イチゴだけの就農者もいるそうです。今回農業振興課長を含め4名の職員に対応していただき、この事業への熱意を感じました。

長崎県長崎市は、若い世代の転出超過が顕著であり、市外流出の抑制や市内流入を促進するため、



▲佐賀県白石町視察の様子

異次元の手厚い子育て支援策を。

厚生文教常任委員会行政視察 8/1~2

愛 媛県大洲市・高知県香美市に委員6名で行政視察を行いました。大洲市では子育て支援事業について視察を行いました。大洲市では令和5年度の出生者数は178人で、出産世帯応援事業と子育て支援サイトの構築、令和6年度は第2子以降保育料無料化事業、放課後児童健全育成事業の拡充子ども家庭センター設置に取り組みしていました。出産世帯応援補助金は、子1人につき20万円が交付され、1歳未満の乳幼児が対象の育児用品や家事・調理の時短につながる家電用品の購入等に使用できる。また、出産世帯奨学金返還支援補助金は、奨学生1人につき20万円を上限として交付されている。本市でも、経済的な負担を理由に出産をあきらめることがないよう、出産世帯に対し手厚い助成に取り組むべきであると感じました。

香美市は、全国で初めて公立の小学校で国際バカロレアの認定を取得した大宮小学校と香北中学校があり、入学を目的に9世帯の移住があったことから視察を行いました。



▲高知県香美市視察の様子

人材不足、利用者の確保等が課題

障がい福祉事業所と厚生文教常任委員会との意見交換会

7月22日、障がい福祉事業所連絡協議会と厚生文教常任委員会との意見交換会が、昨年引き続き、市役所本庁5階の委員会室において開催されました。

◇障がい福祉事業所連絡協議会は、平成23年に市内の障がい福祉を取り扱う法人で設立され、それぞれの事業所の内容等を共有し、課題等があればそれに対応する目的で、現在15の事業所が所属。

以下、主な意見です。
会長のあいさつより
現在の課題は、人材がなかなか集まらない、スタッフの育成が難しい、介護報酬が思ったとおり上げていただけない、利用者の確保など。我々の事業所の現状を知っていただきたい。
人材確保について
外国人労働者の雇

用に関する支援、例えば、福祉人材を市が一括して契約をするような形をとって、必要な事業所に派遣をするような取り組み。外国人労働者の住む場所の確保、移動の支援などは、出来ないか。



▲意見交換会の様子

■事業所の経営と利用者確保について

意見 4月に障害福祉サービスの報酬改定あり。報酬は、若干はプラス改定ではあるが、昨今の物価の上昇、人件費の高騰に見合うだけのプラス改定ではない。障害福祉サービスのサービス提供体制が、様々な区分をされ、加算を取れば報酬が上乗せされるような体系ではあるが、加算取得をするのに人材不足の問題、施設のあり方が関わり、事業所の経営は、非常に厳しい状況。利用者の確保や高齢化が、悩みになっている。

外国人労働者の雇



▲松田会長

松田会長のコメント

事業所の活動や、課題についてご理解いただき、希望がもてた。参考になるご意見もいただき、これから少しでも多くの方々に、我々の活動をご理解いただき、利用者の皆さんが安心して、充実した毎日が過ごせるように、微力ながらサポートしていきたい。

朝地小中学校に視察受け入れ

山梨県富士吉田市

7月18日に富士吉田市議会の皆さんが、「小中一貫教育校朝地小中学校について」をテーマに朝地小中学校に視察に来られました。職員による説明を行った後、学校内の見学を行いました。

富士吉田市議会の議員の方々は「訪問した中でも特に参考になった」と満足しておられました。



▲視察受入の様子(朝地小中学校)

ロジッキよかわに視察受け入れ

新潟県佐渡市

8月6日に新潟県佐渡市議会の皆さんが、「サウナのまち宣言によるまちづくりについて」をテーマにロジッキよかわに視察に来られました。本庁舎5階委員会室で職員による説明を行った後、ロジッキよかわにて現地視察を行いました。

佐渡市議会からは、「地域活性化のためにサウナに注力した理由」や「これまで温泉事業を実施しなかった理由や市民からの要望の有無」などについて質問がありました。



▲視察受入の様子(市役所)



▲視察受入の様子(ロジッキよかわ)

*国際バカロレア...多様な文化の理解と尊重の精神を通じ、探求心、知恵、思いやりを育む若者を育成する世界共通の教育プログラム

令和6年度豊後大野市議会議員研修会

「首長経験者が語る、政策実現のための議会質問」

株式会社 既肥社中
代表取締役 崎田恭平氏
(前日南市長)

令和6年10月28日委員会において、市議会議員研修会が行われました。

2013年4月に、弱冠33歳で日南市長に就任。二期8年間、市長を務められました。現在は、経験を活かし、自治体支援、企業支援、政策策定支援など幅広く活動されています。

■シャッター通りの商店街にIT企業誘致

若い市民が増加。商店街の中に保育園設置。職場の前に保育園がある立地。

■創客創人

リーダーには「人を巻き込む力」が必要。人材育成の合言葉。

DXを活用して伝える手段を多岐に広げる

電子メールなどのIT化の一步先にあるDXを活用。市民と議会の双方向でのやり取りができるようなシステムの活用。

■KKOで質問しない

「経験・勘・思いつき」での質問不可。質問の際にはデータ分析や調査を十分すること。

大変参考になる話でしたので、またの機会に聞きたいという声がありました。



▶ 嶋田恭平講師

大分県市議会議長会議員研修開催

令和6年10月3日大分市レンブラントホテルに於いて、大分県市議会議長会議員研修が開催されました。

■議会改革による「議員のなり手不足」打開の道

「住民自治の根幹」としての議会の作動と題して、大正大学地域創生学部公共政策学教授

江藤俊昭氏 以下抜粋

定例4回の議会開催中だけでなく、一年を通じた活動、四年間同じように活動することが必要。(執行部は切れ間なく回している)

情熱・予知能力・結果責任・コミュニケーション能力が必要。と身に染みる講話でした。



▶ 江藤俊昭講師

メディアでは語れない防災対策 備え・防災アドバイザー 高荷智也氏が、地球の火山の7・4%が、日本に存在

■世界有数の災害大国日本。起こるかどうかではなく、いつ生じるかと考えるべき

国家として、食糧危機への備えを実施してほしい

■防災備蓄 1については「もっと行政が対応するべき」ではなく、個人的には「最低3日。できれば7日分の備蓄は個人の義務」と結ばれました。

しかし、家庭における「防災備蓄」については「もっと行政が対応するべき」ではなく、個人的には「最低3日。できれば7日分の備蓄は個人の義務」と結ばれました。どちらの講話も、気付きを与えてもらいました。



▶ 高荷智也講師

文章を簡潔に、用語はわかりやすく。

モニターの声(議会だより第86号より)

用語に関して
別枠に説明があるので分かりやすい。

■旧三重幼稚園舎の改修について

議会のみならず、もっと幅広い市民の意見を聞いて議論すべきではないか。

■ケーブルテレビ通信機器10G化について

10G化が完了すればわざわざ遠方に出かけなくて済むと思う。

■鳥獣対策について

もっと行政が積極的に取り組まないと住宅地への進入が近年増加している。被害が増えて困っている。

次世代リーダーについて(商工会青年部)
若きリーダーがいるのが頼もしい。
異業種交流などをもっと行い、地域のことを考えてほしい。

非常に厳しい未来が予想される中で、豊後大野にとどまり踏ん張っている人が少なからずいるという事に勇気をもらいました。

■その他のご意見

- 生活道路の安全性
- 人口減少対策
- 予算の執行状況

など

*モニターの皆様へ
第86号(R6年6月)に対するご意見を、多岐にわたる頂戴し心より感謝申し上げます。すぐに改善できる部分、検討が必要な部分など広報編集特別委員会で議論し対応いたします。引き続きご協力のほどお願い申し上げます。

選挙公営が拡大されます

*選挙運動の公費負担制度

選挙運動の公費負担制度拡大について

近年、地方における議員選挙で無投票当選の増加傾向が強まってきており、特に、小規模市町村においては、無投票当選とともに選挙における定数割れが生じるなど、議員のなり手不足の問題が深刻なものとなっています。

豊後大野市議会においては、平成17年の町村合併後の選挙以降、無投票当選及び定数割れが生じたことはありませんが、今後は、人口減少や高齢化の進行も相まって、そのような状況になることも十分危惧されており、全国的な流れの中で、豊後大野市でも議員のなり手不足に対する検討を進める必要性が生じてきています。

そのような中、令和5年5月に市議会から提出されました「豊後大野市議会議員および豊後大野市長の選挙における選挙運動費用の公費負担(選挙公営)制度について」の要望書により、立候補しやすい環境整備の一つとして公費負担制度の制定について選挙管理委員会で検討協議し、令和6年3月議会において「豊後大野市議会議員及び豊後大野市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例」が制定され、次回の令和7年4月予定の市議会議員選挙、市長選挙より適用されます。

この制度を活用することで、ひとりでも多くの政治に関心を持つ多様な人材が、お金を気にすることなく積極的に選挙に立候補できるようになると期待しています。

公費負担制度の種類と負担限度額

1. 選挙運動用自動車の使用費用

公費負担対象	契約形態(*2)	1日の限度額	
選挙運動用自動車 (1日1台に限る) (*1)	一般運送契約(ハイヤーなど)	64,500円	
	個別契約	自動車借上料	16,100円
		燃料購入費	7,700円
		運転手報酬	12,500円
	計	36,300円	

*1 選挙運動期間(7日間)のみが対象です。選挙が無投票となった場合は届出日のみ対象です。
*2 一般運送契約と個別契約の2種類があり、候補者はそのいずれかを選択できます。

2. 選挙運動用ビラ・ポスター作成費用

公費負担対象	限度枚数	1枚の限度額	上限額
ビラの作成	市議選 4,000枚	7円73銭	7.73円×4,000枚=30,920円
	市長選16,000枚		7.73円×16,000枚=123,680円
選挙ポスターの作成	ポスター掲示場数 231か所(予定)	1,911円(*3)	231か所×1,911円=441,441円

*3 ポスター掲示場数が増えた場合には、1枚あたりの限度額が増えます。

■参考 選挙運動用通常はがきの郵便料金について

郵便局で「選挙用」の表示を受けた選挙運動用通常はがきは、無料で差し出すことができます。

◎市議会議員選挙 2,000枚(枚数の上限) ◎市長選挙 8,000枚(枚数の上限)

*郵便料金のみ無料で、制作費印刷代等は自己負担です。詳しくは三重郵便局にお尋ねください。

公費負担結果の情報公開について

選挙運動の公費負担は、公職選挙法で認められている制度であって、市民の税金などから支出されることから、その透明性や公平性の確保は大変重要です。よって、公費負担の結果については、市ホームページ等で公表いたします。

公費負担の適用者と供託物没収点について

選挙公営制度では、すべての候補者が対象となりますが、各候補者の得票数が供託物没収点未満の場合には適用されず、選挙運動費用の全額が候補者の負担となります。

《供託物(供託金)没収点》

◎市議会議員選挙の場合

有効投票総数÷市の議員定数÷10

* 次回の豊後大野市議会議員選挙での議員定数は16です。

◎市長選挙の場合

有効投票総数÷10

《供託金》

◎市議会議員選挙の場合

30万円

◎市長選挙の場合

100万円

お問い合わせ 選挙管理委員会事務局 ☎0974-22-1005

次世代リーダー特集

藤華医療技術専門学校
学生さんにインタビュー



藤華医療技術専門学校は、三重町内田にあります。学生さんは、看護師、助産師、理学療法士、作業療法士の国家試験全員合格と医療のスペシャリストをめざして研鑽を積んでいます。今回は、理学療法学科の豊後大野市在住の学生さんの声を紹介します。

☆こんなことを お聞きしました。

- Q1… 豊後大野市の魅力は何ですか？**
ほとんどの方が「豊かな自然」「空気が澄んでいる」との回答でした。ジオパーク、地域の人が暖かい、時間がゆっくり流れる、イベントが多い、サウナとの声もありました。
- Q2… 豊後大野市に若者が残る(又は帰ってくる)ためにはどうしたらいい？**

- 原尻 杏実さん 1年(緒方町)**
Q2 SNSできれいな景色とかを見て若い人が集まってくるから、SNSをより活用する。
- 後藤 聖貴さん 2年(緒方町)**
Q2 子育てや就職などの支援制度を拡充する。
- 後藤 健心さん 1年(大野町)**
Q2 遊べるところを増やす。
- 藤田 睦月さん 1年(犬飼町)**
Q2 楽しい場所を増やす。
- 長野 淳希さん 3年(犬飼町)**
Q2 公共交通機関の発展。
- 宮本 怜奈さん 3年(犬飼町)**
Q2 住みやすくするため、店を増やす、子育てしやすい取り組みの継続をする。
- 宇都宮楓恋さん 1年(三重町)**
Q2 流行している食べ物などをキッチンカーで、全国から呼んでグルメフェスを開催する。
- 井野本彩乃さん 1年(三重町)**
Q2 地域のよさをアピールし活性化させる。
- 松尾 有紗さん 1年(三重町)**
Q2 地域(市)全体で町の魅力をアピールしていく。

- 川野 京祐さん 1年(三重町)**
Q2 パークプレイスみたいな施設を建てる。
- 島尾 龍雅さん 2年(三重町)**
Q2 子育てなどの制度を増やし広める。
- 伊東 慶匡さん 2年(三重町)**
Q2 商業施設を作る(スーパー以外)。
- 赤嶺有莉花さん 3年(三重町)**
Q2 交通機関を増やす。商業施設を増やす。
- 久保田 蒼さん 3年(三重町)**
Q2 マクドナルド、すき家が欲しい。
- 岡本和可菜さん 3年(三重町)**
Q2 デパートなどの商業施設を増やす。遊べる場所を増やす。
- 安藤 幸歩さん 3年(三重町)**
Q2 観光協会の活動を広める。職場を増やす。商業施設をつくる。大人向けの屋外のスポーツが出来る場所をつくる。気軽にいけるサウナをつくる。

藤華医療技術専門学校卒業生は、就職率100%、県内の医療機関を中心に活躍中です。常に全国平均を超える高い国家試験合格率を維持しています。社会人も入学でき、一生ものの資格が取れます。
藤華医療技術専門学校へのお問合せ 電話0974-22-3434



激闘制し3位入賞！県民スポーツ大会

議員ソフトボール競技

議員ソフトボール競技は、別府野口原野球場で14の郡市議会が出場し8月24日、25日に先行開催され、本市議会も出場してきました。

厳しい暑さの中ではありませんでしたが、全力を出し切り、初日に2勝を挙げ、3位入賞を果たしました。



▲議員ソフトボール

陸上競技

続いて9月8日には、陸上競技に出場しました。大分市のレゾナックドームで行われ、議員100人と議員4x1000リレーに参加し、100リレーは第2組の4位、4x1000リレーは全体の7位で、ポイントを獲得できました。代表選手は全力で走り切り、無事に競技を終えました。



▲陸上競技出場議員

【試合結果】
(1日目)
1回戦 佐伯市 ○10-10
(抽選勝ち)
2回戦 別府市 ○15-8
(2日目)
準決勝 大分市 ×7-18

ソフトボール、陸上競技の応援に駆けつけてくださった皆さま、支援してくださった皆さまのおかげで、無事に大会を終えることができました。心から感謝申し上げます。

虚礼廃止にご理解ご協力をお願いします

議員は、公職選挙法に基づき以下の行為は禁止されています。

- お歳暮
- 年賀状
- お祭りへの寄付
- 初盆等のお供え
- お中元
- 暑中見舞い状

また、市民の皆さまが議員に寄附等を求めることも禁止されています。趣旨をご理解のうえご協力をお願いします。

議会日誌

7月	8月	9月
2日(火) ・本会議(議案質疑・委員会付託) ・第3回人口減少対策特別委員会	1日(木) ・厚生文教常任委員会行政視察(愛媛県大洲市)	2日(月) ・第3回定例会開会
3日(水) ・総務常任委員会(付託議案審査) ・厚生文教常任委員会(付託議案審査) ・産業建設常任委員会(付託議案審査)	2日(金) ・厚生文教常任委員会(愛媛県香美市)	・第4回人口減少対策特別委員会 ・第26回議会広報編集特別委員会
9日(火) ・第2回定例会閉会	8日(木) ・第16回議会運営委員会	9日(月) ・本会議(一般質問)
11日(木) ・産業建設常任委員会行政視察(長崎県長崎市)	9日(金) ・第14回議会活性化委員会	10日(火) ・本会議(一般質問)
12日(金) ・産業建設常任委員会行政視察(佐賀県白石町)	21日(水) ・全員協議会 ・総務常任委員会 ・厚生文教常任委員会 ・産業建設常任委員会	13日(金) ・本会議(議案質疑) ・総務常任委員会(付託議案審査・事務事業評価)
17日(水) ・厚生文教常任委員会(障がい福祉事業所連絡協議会との意見交換会)	26日(月) ・第17回議会運営委員会	17日(火) ・総務常任委員会(事務事業評価)
22日(月) ・第23回議会広報編集特別委員会	27日(火) ・第3回定例会議案学習会	・厚生文教常任委員会(事務事業評価) ・産業建設常任委員会(事務事業評価)
23日(火) ・第24回議会広報編集特別委員会	29日(水) ・第18回議会運営委員会	・産業建設常任委員会(事務事業評価)
29日(月) ・産業建設常任委員会		24日(火) ・決算特別委員会(特別会計)
31日(木) ・第25回議会広報編集特別委員会		25日(水) ・決算特別委員会(一般会計)
		26日(木) ・決算特別委員会(一般会計)
		30日(月) ・第3回定例会閉会

児童・生徒の思いを紹介

第87号

令和6年
12月1日発行

発行：大分県豊後大野市議会
編集：議会広報編集特別委員会

〒879-7198 大分県豊後大野市三重町市場1200番地
TEL 0974-22-1026 FAX0974-22-8101

WEBでもご覧いただけます。

豊後大野市議会

検索

あいさつで明るく元気な緒方っ子

緒方小学校の児童会のテーマは、「笑顔であいさつ、みんな仲良し、元気な緒方っ子」です。2学期は特にあいさつに力を入れて取り組みます。なぜかという

と、人と会ってもそのまま無視する人やあいさつを返さない人がいるからです。そこで児童会では、全校の人が笑顔であいさつできるようにするために、縦割り班であいさつ運動を行うことにしました。1班から6班までを9人ずつに分け、少人数で行います。少人数の方が、一人一人が責任をもって大きな声でできると考えました。

3学期に向けて全校のみんなが積極的に取り組んでいけるよう、6年生として今できる精一杯のことをして、全校をリードしていきたいです。そして、緒方小学校をもっと良い学校にしていきたいと思っています。



緒方学園緒方小学校6年

みね あきと
嶺 亮都

「しらしんけん」に活動できる学校へ

清川小中学校は、今年度から小中一貫校になりました。そのため、前期児童生徒会では「他の学年の人と積極的に交流しあう」という目標を掲げて活動してきました。歓迎遠足、体育大会などの行事や専門部活動を通して、児童生徒同士での交流が増えてきました。

後期児童生徒会では「しらしんけん」をテーマとして、積極的に、そして真剣に活動し、達成感を味わってほしいと考えています。9年生を送る会、たてわり班掃除など、小中一緒に行う活動を企画しています。

また、11月には2学期最大の行事である小中合同文化発表会もあります。準備期間中はみんながそれぞれ目標を立てて、それを達成できるように頑張れる活動を考えています。初めての取組になるので、事前に準備をしっかり行うことを心がけたいです。

全校の意見を取り入れながら、みんなで協力し合い、よりよい清川小中学校をつくっていきたいです。



清川小中学校8年

えとう まもる
衛藤 守

編集後記

10月、11月と日米で重大な選挙がありました。今後も世界情勢を含め注視します。12月に入り今年も残りわずか。市議会議員として最後の最後まで市民の皆様に分かり易く、少しでも興味が出るような議会だよりの作成に努めてまいります。素敵なクリスマス、年末年始をお過ごしください。(川野)

議会を傍聴してみませんか？

今回12月定例会は、
11月29日~12月17日までの
開会です。

広報編集特別委員会

委員長	高野 辰代
副委員長	工藤 秀典
委員	小野 順一
委員	後藤 雅克
委員	原田 健蔵
委員	川野 辰徳



見やすく読みまちがえにくいユニバーサル
デザインフォントを採用しています。